



令和6年度6月補正予算

令和6年度6月補正予算は当初予算に引き続き、令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向け、必要となる施策を最大限計上しました。また、補正予算には成長戦略の実現に向けた取り組みも盛り込んでいます。

令和6年能登半島地震への対応

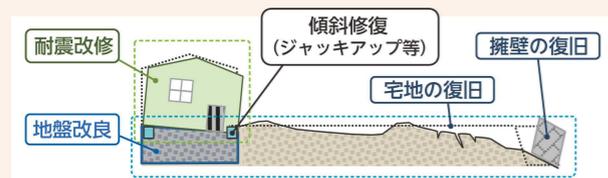
○令和6年能登半島地震復興基金の創設

約539.8億円

復興基金は、国制度の隙間を埋める被災者や被災事業者向けの独自施策など、今後、複数年度にわたって、能登半島地震からの復旧・復興に必要な事業に活用していきます。

〈1つ目の柱〉生活の再建

・液状化等により被害を受けた宅地の復旧や住宅の傾斜修復等への支援



- ・被災住宅の宅内配管修繕の促進
- ・被災者の見守り、専門機関等と連携した各種支援
- ・被災者データベースの機能強化
- ・能登の祭りの再開支援
- ・「いしかわサテライトキャンパス」の推進
- ・官民連携した被災地の支援体制整備
- ・のと里山空港における仮設飲食エリアの整備
- ・被災古民家を活用した支援者宿泊施設の整備支援 など



〈2つ目の柱〉生業の再建

- ・被災事業者の営業再開・事業継続支援
- ・雇用維持・人材確保に向けたILAC能登の設置
- ・再建に長期間を要する被災事業者の資金繰り支援
- ・応援消費おねがいプロジェクトの推進
- ・伝統的工芸品月間国民会議全国大会に合わせた能登の伝統工芸や食文化の魅力発信
- ・のとじま水族館の再開に向けた生きもの確保への支援 など



〈3つ目の柱〉災害復旧等

- ・県水送水管の耐震化(2系統化)の前倒し
- ・地震被害想定の見直し など



一般会計計上 1,301億8,343万円
補正後累計 1兆2,403億1,443万円

成長戦略の実現に向けた諸施策

●新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり

・デジタル活用ものづくり支援センターの開設

●個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

○個性と厚みのある文化の創造と発展

・いしかわ県民文化振興基金の拡充(120億円→200億円)
〔市町・企業の文化活動への支援、いしかわ舞台芸術祭(仮称)の開催 など〕

○交流人口の拡大に資する陸・海・空の交流基盤の更なる充実

・のと鉄道に対する沿線市町と連携した支援
・金沢港港湾計画の改訂



○個性豊かな地域づくり

・金沢城二の丸御殿の復元整備
・西部緑地公園の再整備に向けた事業手法の調査・検討



●温もりのある社会づくり

・社会福祉会館の移転建て替えに向けた基本構想の策定
・能登北部保健福祉センターの移転建て替えに向けた基本計画の策定

●安全・安心かつ持続可能な地域づくり

・トキの放鳥に向けた取り組みの推進 など

石川県創造的復興プラン

6/27
策定

令和6年能登半島地震からの「創造的復興の実現に向けた羅針盤」の役割を担うものとして位置付け、単に被災前の姿に復元するのではなく、未来志向に立った「創造的復興」を目指します。

スローガン

能登が示す、ふるさとの未来

Noto, the future of country

創造的復興に向けて、「地域が考える地域の未来を尊重する」など、12の基本姿勢に基づき、以下の4つの柱に沿って、進めていきます。

① 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり

インフラや施設の早期復旧と強靱化、復旧事業者や支援者への支援、復旧・復興を通じた関係人口の拡大 など

② 能登の特色ある生業(なりわい)の再建

被災した事業者の早期再建に向けた支援、農林水産業、伝統工芸産業や商店街、観光産業の再建、新たなビジネスの創出 など

③ 暮らしとコミュニティーの再建

暮らしと住まいの再建、祭りや文化財の再建、文化・スポーツの力の活用、地域公共交通の再建 など

④ 誰もが安全・安心に暮らし、学ぶことができる環境・地域づくり

医療・福祉・子育て支援体制の充実強化、学びの環境の再建、豊かな自然環境を活かした能登の魅力の向上 など

能登の人々が将来に向けて夢と希望を持ち、外からも多くの人々を引き付けるような、「新しい能登」を創造する取り組みを「創造的復興リーディングプロジェクト」と位置づけ、復興の成功事例をつくっていきます。

プランの詳細はこちら▼

